

発達が気になるお子さんへのかかわり方のポイントを“釧路つるすけさん”と母“釧路まりもさん”をモデルに、今回は排泄の場面でのかかわりについてお伝えします。



釧路 つるすけ（年少）

急な変更が苦手で、遊び始めるとなかなかやめられない。
手つなぎが苦手で、買い物に行くとき迷子になりがち。
食べ物の好き嫌が多い。



釧路 まりも（母）

初めての子育てを頑張りたいと思っている。
怒らず子育てをしたいと思いつつ、つるすけが言うことを聞いてくれず、イライラしてしまう。

母まりも 育児奮闘記 ～排泄編～



そろそろトイレに行くよ～

あそんでいるときに、
トイレに誘っても…

泣いて嫌がる…



遊び続ける…

どうしたらすぐにトイレに行ってくれるのだろう？

我慢する…



お子さんをトイレに誘ったとき、なかなかすぐにトイレへ行ってくれない…と悩んでいる方はいませんか？

【褒めると良い】とは聞けけれど、どんなタイミングで褒めるかや褒めることがない！と思っていませんか？

子どもが【褒められた】と感じられる**25%ルール**をお伝えします。

★教えて！先生★

💡 25%ルールとは…？

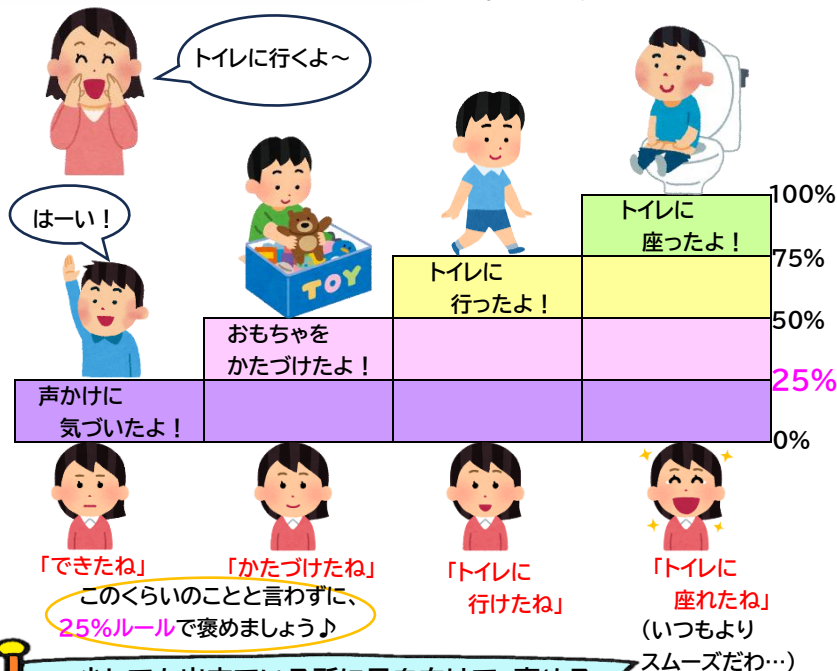
子どもの行動を『ほんの少しでもできたところ』に注目して褒める方法のことです。

1つの行動をやりとげる間に、4回ほどに分けて褒めると、25%くらいできたタイミングで褒めることになります。

💡 ポイント

タイミングよく褒めると、お子さんの気分がのり、次の行動にもスムーズに移りやすくなります。

途中でやめてしまったときにも、できたところまで褒めましょう！



少しでも出来ている所に目を向けて、褒める回数を増やしていきましょう♪

※ 伝え方やほめ方のポイントをお知らせする「スマイル子育てだより」も釧路市HPに掲載しています。

<https://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kosodate/1005280/1005394/1005403/1016722.html>



←スマイル子育てだより
はこちら

◇ 地域支援相談係
◇ 野のはな園

44-3555
44-1022

はったつ CLIP
バックナンバーはこちら→

